

科学の甲子園神奈川県大会に出場しました

本校科学部が「令和2年度科学の甲子園神奈川県大会」に出場しました。今年度は10月25日と11月8日の2日間で筆記試験、実技試験が総合教育センター善行庁舎で実施され、筆記試験が13位、実技試験が9位という結果になりました。特に今年度は実技試験に向け、毎活動中に試行錯誤をしながら、技能を習得していったこともあり、昨年度を大きく超える結果を出すことができました。結果だけではなく、この経験を通して生徒の皆さんは様々な物事を習得し、成長したと実感できたことを感想として挙げていました。来年度に向け、改めて楽しく活動をしていきます。以下は大会参加時の写真と生徒の感想（一部）になります。



今年度の大会看板の背に



筆記試験前の様子

2年 T.Tさん

各々が意見を出し、より良い結果を出すために工夫をしたことで、練習や試行を通して理想とする結果を導き出すことができました。コロナウイルスの影響で非日常が生じたことで部活動に支障をきたし、十分な対策ができていなかったため、例年通りとはいきませんでした。学校の学習や得意分野を発揮することができてとても良かったと感じます。

1年 M.Kさん

協力して問題に取り組むことで、自分の実力を出すことができました。また、問題への対応策を全員で意見を出しながら進めることができました。自分の実力を出してやることのできた一方、上手くいかなかった点もあります。来年以降の科学の甲子園に向けて修正をし、準備を進めていきたいです。

1年 A.Tさん

準備期間は少なかったですが、どの競技もチーム内でよく話し合って案を練り上げることができたと思います。本番では想定外のことが起きてしまったので、それに適応する練習が必要と感じました。大会の雰囲気をつかむことができたので、来年度に向けたイメージを持つこともできました。チーム内で話し合いが活発になるよう次年度1年生をけん引できるようになりたいです。

1年 M.Nさん

チーム内で先輩、後輩関係なく関わることができることができ、課題に取り組むことができました。しかし、練習計画を上手く立てられず、その日に「これをやろう」と突発的に決めていたこともあり、来年度は修正していきたいです。大会では、不安に思ったときは同級生や先輩に相談しました。私にとって難しい問題ではありましたが、取り組むことができ、良い経験になりました。

2年 M.Mさん

科学の甲子園で科学について学習しただけでなく、仲間との協力やアイデアを出し合うことについて学ぶことができ、自分の成長を感じることができました。この経験を活かし、今後の授業、実験でも積極的に臨み1つでも多くの知識や技能を習得していきたいと考えています。

2年 S.Mさん

授業で習っていた分野の問題や演習で見た、解いた問題と同じ系統の問題は内容が理解でき、解くことができました。数学や化学、生物など科目で専門とする人を立てて臨み、試験中に自由に話し合いもできて「専門の人を中心に全員で解く」というスタイルになりよかったと思います。実技では、改善点こそ多いものの、普段はなかなか学校生活ではできない「とにかく何度でも作って試してみる」ことができました。参加してよかったと思います。